

亘町第 2848 号

令和2年6月19日

宮城県知事 村井 嘉浩 殿
(環境生活部 環境対策課扱い)

亘理町長 山田 周 伸



(仮称) 宮城山元風力発電事業に係る計画段階環境配慮書への
意見について (提出)

令和2年5月20日付け環対第84号で通知のありましたこのことについて、別紙
のとおり意見を提出します。

担 当 町民生活課 生活環境班
富田

電 話 0223-34-1113

F A X 0223-34-6178

E-mail kanky01@town.watari.lg.jp



(仮称) 宮城山元風力発電事業に係る計画段階環境配慮書への意見

1 全体的事項

- (1) 事業実施想定区域は広範囲に及び環境への影響が懸念される。関係機関と協議を行うほか、専門家の意見も取り入れるなど適切な調査、予測及び評価を行うこと。
- (2) 本事業計画の検討にあたっては、本意見に十分留意し、その検討経緯及び内容について、方法書以降の図書へ記載すること。
- (3) 事業実施想定区域周辺の地域住民、関係者に対して、専門的な表現を可能な限り用いず、解説や図表を工夫しながら環境影響に関する情報を積極的に提供し、丁寧な説明を行うなど、十分な理解を得ながら事業を進めること。
- (4) 環境に対する影響を回避又は十分に低減できない場合は、事業実施想定区域の見直しや基数の削減を含む事業計画の見直しを行うこと。

2 計画段階配慮事項

(1) 騒音及び超低周波音

現地調査等により住宅等との位置関係を正確に把握し、騒音及び超低周波音による重大な影響を回避または低減すること。

(2) 風車の影

本事業実施による影響が懸念されることから、適切な調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、重大な影響を回避または低減すること。

(3) 動物

重要種について、生息環境の変化に伴う影響が懸念されることから、関係機関と協議を行い、専門家等からの意見を踏まえた適切な調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、重大な影響を回避または低減すること。

(4) 植物

本事業実施による影響が懸念されることから、関係機関と協議を行い、専門家等からの意見を踏まえた適切な調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、重大な影響を回避または低減すること。

(5) 生態系

本事業実施による影響が懸念されることから、関係機関と協議を行い、専門家等からの意見を踏まえた適切な調査、予測及び評価を行い、その結果を踏まえ、重大な影響を回避または低減すること。

(6) 景観

今後、事業計画の詳細化を図っていく際には、眺望地点との位置関係に留意するとともに、地域の意向を参考にしながら、風力発電機の配置計画等を検討し、重大な影響を回避または低減すること。

(7) 人と自然とのふれあいの活動の場

今後、事業計画の詳細化を図っていく際には、調査結果等を踏まえて可能な限り改変域を少なくするなど、風力発電機の配置計画等を検討し、重大な影響を回避または低減すること。